



# 四国大学 吹奏楽部の紹介

四国大学で奨学金を受けながら  
吹奏楽を続けられる制度があります。



四国大学吹奏楽部は、1984年に創部し、よりよい音楽を追求する活動を通して、部員相互の親睦を深めながら自立心の向上を目的として、日々活動を行っています。部員数は約50名で主な活動内容は、全日本吹奏楽コンクールへの出場(7大会連続)、定期演奏会の自主開催、入学式・卒業式での記念演奏や、オープンキャンパスなどで演奏活動を行っています。また、地域に根ざした活動として、地元小学校や附属認定こども園への訪問演奏を行っています。



### 部員の声

**阿部 聖奈** / 生活科学部児童学科  
**竹内 里英** / 経営情報学部経営情報学科

徳島県立徳島商業高等学校と徳島県立城北高等学校の吹奏楽部でそれぞれ吹奏楽をしていた私たちは、地元で吹奏楽を続けられる四国大学へ進学しました。四国大学には、私たちが目指している職業の免許や資格を取得できる学部学科があったことはもちろんですが、分野別入試を利用することによって、高校時代の吹奏楽部での活動を評価してもらうことができ、入学後も奨学金を受けながら大学生活を送れることが四国大学への進学の手続きとなりました。大学では、大好きな吹奏楽を続けられることに加え、小学校教諭や地元企業への就職など、それぞれの夢の実現に向けて専門分野の勉強をしています。中学校・高校とは違い、毎日の練習がないため、週3回の合奏に向けて各自で練習をしておくといった環境の変化もあり、大学生活に慣れるまでは苦勞しました。しかし、大会や演奏会など、皆さんの前で演奏させていただける際には、四国大学の演奏でしか味わうことができない音楽を届け感動していただけるよう日々努力しています。



### 顧問 小川 一彦

武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科管打楽器専修ユーフォニアム専攻卒業。  
 ユーフォニアムを大房美穂氏に師事。  
 吹奏楽をレイ・E. クレーマー、フランク・ベンクリシュート各氏に師事。  
 現在、四国大学短期大学部音楽科教授

### 顧問からのメッセージ ～仲間と「音楽を創る」ことを分かち合える～

私自身、中学校・高校・大学と吹奏楽を経験し、仲間と共に音楽に打ち込んだ時間は、何事にも替えがたい、かけがえのないものでした。指導者となった今でも、部員たちとひとつになって「音楽を創る時間を分かち合いたい」という思いは、吹奏楽に対する熱意と共に変わることはありません。四国大学吹奏楽部で、音楽のもつ素晴らしさを仲間と共に求めていくことのできる、熱意ある皆さんをお待ちしています。



**活動時間** 月曜・木曜(18:00～20:00)・土曜日(10:00～12:30)  
 ※コンクール、演奏会前などは必要に応じて活動日・活動時間以外の練習を行う場合がある

四国大学では、将来、地域の小中学校及び高等学校などにおいて、吹奏楽の指導者となる人材を育成するため文化活動分野特別奨学金制度を設けています。

### ○ 分野別入試【文化活動分野】(吹奏楽部門) 出願要件

学 部	区 分	出 願 要 件
・ 文学部 ・ 経営情報学部	B区分	1. 全日本吹奏楽コンクール支部大会に出場した者 2. 全日本アンサンブルコンテスト支部大会に出場した者
・ 生活科学部 ・ 短期大学部	C区分	1. 全日本吹奏楽コンクール県大会で金賞を受賞した者 2. 全日本アンサンブルコンテスト県大会で金賞を受賞した者

### ○ 入試日程・試験地等

期	試験地	インターネット出願登録期間	出願書類提出締切日	入 試 日	合格発表
I 期	本学	令和6年9月1日(日)～令和6年9月11日(水)	令和6年9月12日(木) 必着	令和6年9月21日(土)	令和6年11月1日(金)
II 期	本学	令和6年11月1日(金)～令和6年11月20日(水)	令和6年11月21日(木) 必着	令和6年12月8日(日)	令和6年12月17日(火)
III 期	本学	令和7年1月23日(木)～令和7年2月9日(日)	令和7年2月10日(月) 必着	令和7年2月16日(日)	令和7年2月22日(土)

○ 文化活動分野特別奨学金 分野別入試に合格し入学すると、区分に応じて大学4年間、短大2年間、毎年特別奨学金が給付されます

B区分 年間 400,000円 C区分 年間 200,000円

人が集まる「人」をつくる、大学。



〒771-1192 徳島市応神町古川  
 TEL 088-665-1300 FAX 088-665-8037  
<https://www.shikoku-u.ac.jp>



四国大学吹奏楽部公式Instagram  
 #shikoku\_windensemble